

嘉麻市社協だより

みんなでつなぐ
心のバトン!

～嘉穂養護学校運動会

リレー競走～

えがお

発行日 2009.7.1

No.

41



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

子育てには、地域の つながりが必要です



一人の女性が生涯に産む子どもの数を示す合計特殊出生率が、昨年は1.37であり、3年連続上昇したことが厚生労働省から発表されました。また、嘉麻市の状況をみると、昨年度に誕生した新生児は323名で、年々その数は増加傾向にあるものの、まだまだ少子化の流れに歯止めがかかったわけではありません。

この背景には、「女性の晩婚化」や「子育てへの経済的な不安」、「育児と仕事の両立の難しさ」、「育児への不安」など、複合的な課題があると言われており、関係機関等においても様々な対策がとられています。充分ではないというのが実態です。

本会においても、子育て支援のための事業や活動を行うておりますが、もう一度市民のみなさんとともに、地域での子育てを支援するためには、どうすればいいのか、また何が必要なか等について、取材をおして考えてみたいと思います。

今回取材させていただいたお母さんは、3歳になる女の子を育てています。ご自身の妊娠から出産、育児のこれまでを「子どもを授かったという喜びはつかの間で、それまで赤ちゃんを抱いたこともなかったのです。妊娠中から育児の不安がずっとありました。また、夜泣きが始まってからは、ご近所に迷惑をかけるのではと、車でドライブしたりしましたが、いつも不安で心身ともに疲れてしまいました。誰かに相談できれば、少しは楽になりますか。」と当時を振り返ります。また、「会話ができるようになって、おむつがはずれると、子育てが楽しくなりましたね。また、ママ大好きと言ってくれると、うれしいです。」と子育ての喜びを話し、愛娘の成長に目を細めます。

また、子育てや児童の相談に携わる地域の主任児童委員さんからは、現在は、子育てをする中で、困ったことや心配なことがあっても、なかなか相談せずに一人で抱え込んでしまう傾向があること、また、子どもとの接し方がわからず、イライラして、つい子どもにあたってしまうと悩んでいるお

母さんがいることなど、その一端を聞くことができました。この取材から見える育児への不安や悩みは、言い換えれば、お母さんの「孤立」の現れでもあるのではないかと、また、そこにこそ、地域として果たせる役割があるのではないかと思うところでした。

かつての炭鉱華やかなりし時代には、地域社会全体で子育てを支援するという地域の深いつながりがありました。それと同じものは無理としても、今の時代に即した子育て支援のつながりを地域の中に構築していくことは、やはり必要なことではないかと考えていますので、市民のみなさんの経験等をお子育で支援に役立てていただければ幸いです。また、現在本会では、下記のような子育て支援事業に取り組んでいますので、ご利用、ご参加いただければと思います。



写真はおしゃべりサロンの様子です。

おしゃべりサロン

碓井千歳会館で毎月第2水曜日に開催。妊娠中の方や子育て中の方が自由に参加でき、おしゃべりできるサロンです。次回は、7月8日(水)午前10時30分から開催します。

チャイルドシートの貸出

子育て世帯の方にチャイルドシートを貸し出します。利用料は無料ですが、本会の個人会員への加入が必要です。(1,000円/年額)

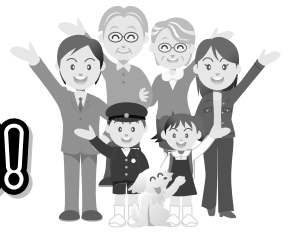
子育てリソースセンター

子育て用品を必要な方に自由に持ち帰ってもらう子育てリソースセンターを碓井千歳会館に常設しています。月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時まで(祝日・年末年始を除く)

子育て情報紙作り参加者募集

地域の子育て情報紙づくりを進めるため、参加者を募集しています。

※上記に関するお問い合わせ・お申し込みは、嘉麻市社会福祉協議会(電話42-0751)まで。



知り合おう!! 伝えよう!!

みんなの活動、地域のホットニュース!!

45年後にしが観ることのできない日食

～貴重な体験を多くの人に～

次に観ることができるのは45年後と言われる日食を多くの方々を観てもらいたいという思いで、平在住の西川光義さんは7月22日に宮地公民館横の広場にて、日食観察を計画しています。

西川さんは15歳で海軍甲種飛行予科練習生として出兵し、無事に帰還しました。大学卒業後、小中学校で勤務し、教頭、校長を10年間務めました。退職後は空き時間を利用して、小学校のオルガン点検や修理、子どもたちを集めて、天体望遠鏡を使った月や星の観察、また、炭坑の歴史を伝えていくために、石炭を燃やす実験をしたりと、今でも学校や子どもたちとの関わりを大切にしています。初めて見る月面や燃えている石炭に、「わー！すごい！」などと歓声をあげて喜ぶ子どもたちの姿が西川さんにとって、元気の源になっているそうです。



アクリル板を通して太陽を見る西川さん

また、最近では間近となった日食を一人でも多くの方々を観てもらうために、近隣の方や小学校などにも声を掛けています。日食とは、月が太陽と地球の間に入って、太陽光線をさえぎることで、太陽の一部が欠ける現象をいいます。今回は、太陽の9割が欠けて見えなくなるそうで、西川さんは、9割も欠ければ辺りは暗くなるだろうと予想しています。

当日は、太陽の強い光しかな通さないアクリル板を用いて、赤い太陽が欠けていく様子を約2時間40分かけて観ることとなり、西川さんは「こんな日食は生涯観られないと言ってもいい。大人も子どもも関係なく、多くの人に観てもらって、納得して帰ってもらいたい。」と目を輝かせます。

今回観ることができると太陽と月の神秘的な現象は、たくさん疑問や興味を湧かせ、多くの人を納得させることでしよう。

一緒に日食を観察しませんか

- 日時 7月22日(水)午前9時30分集合
- 場所 宮地公民館横の広場 (嘉麻市平1033番地)
- 日食時間 午前9時38分～12時18分 (2時間40分)

在宅介護を続けるポイントとは…

在宅介護者の集い「ハミング」

在宅福祉の充実、家族介護の負担軽減を掲げてスタートした介護保険制度も今年で10年目を迎えています。当初の理念はどのくらい達成できているのでしょうか。確かに、訪問介護や通所介護、訪問看護などのサービス事業者は増え、選択できるようになりました。しかし、在宅介護者が心身のリフレッシュを図ったり、介護情報を交換するような事柄については、この制度の外側に置かれているのも事実です。

一口に在宅介護といっても、介護を受けている方の状態や期間、さらには家族の支援状況等によって、その負担度合いは異なりますが、一方でいつまで続くかわからない介護者の精神的、肉体的な負担感、今在宅介護に携わっている方や経験のある方ではないとわからないものがあります。

本会が毎月第2木曜日に開催している在宅介護者の集い「ハミング」は、介護者の皆さんに少しでも心身のリフレッシュを図ってもらうために、行っているもので、毎回5名前後の方々に参加されています。この集いのモットーは、限られた時間を楽しく、明るく過ごすこと、また、介護で行き詰ったことがあったら

気軽に語り、お互いにアドバイスをしましょうということになっています。

今、介護に携わっている方からすれば、集いがあっても時間がなくて行けない、精神的に余裕がない、介護を代わってくれる人がいないなど、参加しづらい面もあるかと思えます。しかし介護は長期戦となる場合もありますので、頑張りすぎないこと、上手に福祉サービスを利用すること、一人で介護を抱え込まないことがポイントとなるのではないかと思います。

在宅介護者の集い「ハミング」では、このポイントとなる3つの事柄をみんなで考え、実践していきたいと考えていますので、ぜひ一度参加しませんか。

7月の開催予定

- 日時 7月9日(木)午後1時～3時
- 場所 寄ってこハウス(漆生878番地)
- お問い合わせ 嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

平成20年度 事業報告・収支決算報告

平成20年度事業報告及び収支決算について、5月18日に監査を実施し、22日、理事会、28日、評議員会でそれぞれ承認、議決されました。

【事業報告】

4. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

- ホームレス自立支援事業 物資支援3回
参加ボランティア数2人
- 弔電子郵便送付事業 送付件数16件
- 初盆世帯供物配布事業 配布件数327件 配布個数329個
- 在宅介護者の集い 開催回数12回 延べ参加者数64人
- 各種団体等への助成事業
嘉麻市民生委員・児童委員協議会、4地区行政区長会
- 広報紙(えがお)の発行 発行回数12回
- ホームページの運営
アクセス件数1,556件 更新回数74回
- 会員募集 会員数1,790人 会費額2,087,000円
- 児童遊具実態調査・遊具整備事業
稲築地区 福祉推進員による点検5回
職員による点検2回 撤去遊具数4基
碓井地区 職員による点検1回 撤去遊具数3基
- 地域福祉部への助成事業 助成件数21件(稲築地区)
- ふれあいいきいきサロンへの助成事業
助成件数24件(稲築地区18件 碓井地区6件)
- 市内社会福祉施設等連絡会の開催
開催回数1回 参加者数26人
- 地域における要援護者台帳の整備事業 整備件数607件

5. 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るための援助

- 役員等研修事業 開催回数1回 参加者数46人
- 地域福祉部研修事業 開催回数2回 参加者数176人

6. 保健医療、教育その他社会福祉と関連する事業との連絡

- 事業利用者のケア会議の開催 開催回数1回 参加者数5人

7. 共同募金事業への協力

- 街頭募金への協力
43回実施した募金へのボランティアの参加調整
- 戸別募金への協力 広報紙による啓発
- 職域募金への協力 新規協力先5か所の開拓
- 法人募金への協力 新規協力企業11か所の開拓
- キャラクター募金への協力 新規協力先2か所の開拓

8. 居宅介護等事業

- 居宅介護支援事業 介護給付事業月平均利用者数125.1人
予防給付事業月平均利用者数21.2人
- 訪問介護事業
嘉麻北訪問介護事業月平均利用者数67.1人
月平均サービス提供時間898.1時間
嘉麻南訪問介護事業月平均利用者数93.9人
月平均サービス提供時間1,619.2時間

9. 総合相談事業

- 総合相談 相談件数130件
心配ごと相談員研修会の開催
開催回数1回 参加者数8人
- 一般相談 相談件数433件

1. 法人運営事業

- 地域福祉推進委員長会議の開催 11回
(6月までは、「会長・副会長会議」として開催)
- 理事会の開催 6回 (3) 評議員会の開催 4回
- 監査の実施 外部監査13回 内部監査1回
福岡県指導監査1回
- 入札等の実施 5事業
- 社会福祉援助技術現場実習の受け入れ 2人
- 視察研修の受け入れ 1回
- 福祉サービス利用に関する苦情解決の体制整備
苦情解決第三者委員会の設置(委員3名)

2. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

- 福祉機器貸出事業 83件
- チャイルドシート貸出事業 57件
- 介護用品展示斡旋事業 38件
- 紙おむつ宅配事業 利用者142人 延べ利用件数666件
販売パック数1,868個
- 福祉ベル・電動緊急ブザー設置事業 なし
- 子育てリユースセンター事業 延べ利用者数862人
寄附物品件数3,675件 リユース件数2,595件
- ふれあい映画上映事業 上映回数6回 来場者数89人
- 地域支えあい事業 サービス提供回数99回
サービス提供時間365時間30分
協力会員研修会の開催2回 利用会員登録者数71人
協力会員登録者数36人
- 地域の拠点づくり開設事業
場所及び名称 嘉麻市漆生878番地 「寄ってこハウス」
登録者数8人 利用回数5回 利用延べ人数19人
- 在住外国人ニーズ調査・支援事業 調査回答者数45人
調査協力企業7社

3. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

- 子育てサポーター養成講座の開催 開催日4日間
延べ参加者数19人
- 地域福祉推進委員会の開催 稲築地区2回
碓井地区1回 山田地区1回 嘉穂地区3回
- 地域福祉部の設置・支援事業 設置数21か所(稲築地区)
- 福祉推進員の設置事業 福祉推進員数28人(稲築地区)
- 福祉相談員の設置 相談員数25人(稲築地区)
- 福祉推進員代表者会の開催 6回
- 福祉推進委員会の開催 6回
- いきいきサロンの設置・支援事業
設置数24か所(稲築地区18か所、碓井地区6か所)
- 高齢者等パソコン教室の開催
初級編開催日5日間 延べ参加者数77人
ステップアップ編開催日5日間 延べ参加者数91人
- おもしろ広報紙づくり基礎講座の開催
開催日4日間 延べ参加者数26人
- 障がいのある子どもの余暇活動サポーター養成セミナー
の開催 開催回数1回 参加者数7人

16. 福祉施設等管理運営事業
 (1) 稲築西児童館
 延べ利用者数8,401人 月平均利用者数700.1人
 (2) 稲築東児童館
 延べ利用者数5,497人 月平均利用者数458.1人

17. 福祉施設等管理・経営事業
 (1) 碓井千歳会館 開館日243日 延べ利用者数2,139人
 (2) 山田ふれあいハウス 開館日355日 延べ利用者数8,514人

18. いきいきホームヘルプサービス事業
 (1) 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数2.0人
 月平均サービス提供時間8.0時間
 (2) 嘉麻南訪問介護事業所 月平均利用者数3.5人
 月平均サービス提供時間15.4時間

19. 地域生活支援デイサービス事業
 (1) 高齢者生きがい活動支援通所事業 月平均実施日数19.8日
 月平均利用者数125.5人 一日平均利用者数20.3人

20. 地域福祉権利擁護事業
 (1) 利用実績 相談件数21件 新規契約件数3件
 利用者数10人 支援回数154回 支援時間151時間39分

21. 障がい者地域生活支援事業
 (1) 嘉麻北障がい児日中一時支援事業
 実施日数174日 利用登録者数6人
 延べ利用者数296人 延べボランティア数56人
 (2) 嘉麻南障がい児日中一時支援事業
 実施日数304日 利用登録者数10人
 延べ利用者数997人 延べボランティア数337人
 (3) 嘉麻北障がい児日中一時支援事業送迎サービス事業
 延べ利用者数13名 延べサービス提供回数51回
 (4) 嘉麻南障がい児日中一時支援事業送迎サービス事業
 延べ利用者数48名 延べサービス提供回数273回
 (5) アルミ缶回収事業 総量7,030kg 換金額134,264円
 (6) 障がい者移動支援事業
 嘉麻北訪問介護事業所 月平均利用者数0.9人
 月平均サービス提供時間3時間

22. その他この法人の目的達成のため必要な事業
 (1) 葬祭場指定事業 利用件数19件
 (2) バス待合所の管理事業 管理数42か所 木製ベンチの設置2脚
 (3) 寄附 香典返し297件 初盆返し14件
 一般寄附21件 物品寄附12件
 (4) ポストカードの販売 販売数77セット

10. ボランティア・市民活動センター事業
 (1) ボランティア・市民活動センター機能整備事業
 相談件数15件 活動依頼件数9件
 活動希望件数8件 備品貸出件数1件
 (2) ボランティア・市民活動情報の提供
 広報紙への掲載12回
 (3) 団塊世代を対象とした社会参加講座の開催
 開催日4日間 延べ参加者数14人
 (4) 日曜大工ボランティア講座の開催
 開催日5日間 延べ参加者数18人
 (5) 傾聴ボランティア養成講座の開催
 開催日6日間 延べ参加者数118人
 (6) 災害ボランティアセンター事業
 災害義援金の募集3回
 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの作成
 (7) ボランティア保険の取り扱い
 活動保険加入者数467人 行事事用保険25件
 (8) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
 開催回数1回 出席者数8人

11. 生活福祉資金貸付事業
 (1) 相談・貸付状況 相談件数101件 貸付件数7件
 (2) 研修会の開催 開催回数1回 参加者数51人
 (3) 貸付調査委員会の開催 開催回数1回 出席者数4人
 (4) 償還指導の実施 実施回数1回 実施地区2地区

12. 認知症対応型共同生活介護事業(グループホームよかとこの家)
 (1) 利用実績 月平均利用者数4.8人

13. 認知症対応型通所介護事業(デイサービスよかとこの家)
 (1) 利用実績 月平均実施日数25.5日 月平均利用者数7.1人

14. 配食サービス事業
 (1) 利用実績 利用者数1,890人 配食数37,171食
 一日平均配食数101.8食

15. 学童保育事業
 (1) 稲築西A学童保育所
 延べ利用者数16,004人 月平均利用者数1333.7人
 (2) 稲築西B学童保育所
 延べ利用者数3,674人 月平均利用者数734.8人
 (3) 稲築東A学童保育所
 延べ利用者数14,042人 月平均利用者数1,170.2人
 (4) 稲築東B学童保育所
 延べ利用者数3,688人 月平均利用者数737.6人

一般会計収支決算

■経常活動による収支		
収 入	会費収入	2,087,000
	寄附金収入	5,637,312
	補助事業等収入	3,840,119
	経常経費補助金収入	54,284,422
	助成金収入	2,200,000
	受託金収入	70,467,204
	事業費収入	30,528,092
	共同募金配分金収入	5,852,000
	介護保険収入	109,547,553
	自立支援費等収入	10,532,850
	雑収入	809,435
	受取利息配当金収入	342,550
	会計単位繰入金収入	757,873
経理区分間繰入金収入	46,977,359	
経常活動収入計	343,863,769	
支 出	人件費支出	213,121,667
	事務費支出	11,212,304
	事業費支出	51,024,525
	助成金支出	1,663,400
	負担金支出	383,000
	会計単位繰入金支出	757,873
	経理区分間繰入金支出	46,977,359
経常活動支出計	325,140,128	
経常活動収支	18,723,641	

■施設整備による収支		
収入	固定資産売却収入	50,000
施設整備等収入計		50,000
支出		
施設整備等支出計		0
施設整備等収支		50,000

■財務活動による収支		
収入		
財務活動収入計		0
支出	積立預金積立支出	296,487
	その他の支出	5,884,440
	流動資産評価減等による資金減少額等	6,300
財務活動支出計		6,187,227
財務活動収支		-6,187,227

■予備費	0
■当期資金収支差額	12,586,414
■前期末支払資金残高	109,809,095
■当期末支払資金残高	122,395,509

かまボランティア 市民活動センター情報

2009年
7月

この夏、ボランティア活動やイベントに参加しませんか？

●ボランティア募集情報

特別養護老人ホーム たちばな苑(上山田)

- ◆活動日時: 8月8日(土) 15時~21時
- ◆活動内容: 夏祭りの補助やバザーの手伝い
- ◆募集人員: 5名(専門学校、短大、大学生以上)

児童デイサービス つばさ学園(下臼井)

- ◆活動日時: 随時/10時~15時
- ◆募集人員: 5名(土・日の参加は大歓迎です)
- ◆活動内容: 障がいのある子どもたちの遊び相手
- ◆備考: 事前に連絡があれば昼食は準備します

身体障害者授産施設 明輝園(上山田)

- ◆活動日時: 随時/9時~16時
- ◆活動内容: 障がいのある方との交流や作業の補助
- ◆準備品: 上靴・お茶・弁当

介護老人保健施設 シルバーケア嘉穂(鴨生)

- ◆活動日時: 随時/10時~15時
- ◆活動内容: レクリエーションや買い物などの補助
- ◆準備品: 弁当

どんぐり保育園(上山田)

- ◆活動日時: 随時/9時~17時
- ◆募集人員: 3名(中学生可)
- ◆活動内容: 保育園児のお世話や保育の補助
- ◆準備品: 弁当・お茶・帽子・上靴・タオル

嘉麻市社会福祉協議会(岩崎)

- ◆活動日: 7月21日(火)~8月31日(月)
- ◆時間: 9時~17時
- ◆活動場所: 山田ふれあいハウス及び旧はぐるま工芸舎
- ◆活動内容: 障がいのある子どもたちの遊び相手や宿題の補助など
- ◆準備品: 弁当・お茶・タオル・帽子

●イベント情報

第17回かほナイトハイク 参加者募集

- ◆日時: 8月22日(土) 17時~
- ◆場所: 嘉麻市嘉穂総合運動公園
- ◆参加資格: 健康な方(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費: 小学生以上 1,000円
- ◆申込先: 益田石油 57-0172

お問い合わせ・お申し込み先
かまボランティア・市民活動センター
42-0751



同じ目標に向かって心をつなげた運動会で、生徒さんにも負けない汗を流したボランティアの皆さん。さわやかな春風とその汗をいやしなから、とても充実した面持ちでした。

「3名の中には、ボランティア活動初体験という方もおり、何もかも初めてのことでもとても疲れました。でも、良い勉強をさせてもらい、これからも継続的にやっていたらと思います。」と額の汗も心地よさそうでした。

5月30日(土)、県立嘉穂養護学校で開催された運動会に、大学や専門学校生など約20人のボランティアが参加しました。本会からも前号の募集記事を見て、3名が参加され、生徒の見守りや競技の手伝いなどに活躍されました。はじめのうちは、生徒さんもボランティアもお互いに緊張した面持ちでしたが、競技が始まると手を取り合って、大きな声援を送る姿に変わっていました。

生徒の皆さんとともにも...

嘉穂養護学校運動会ボランティア

法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり監査・理事会・評議員会を開催しました。

第26回理事会

- 《開催日》平成21年5月22日(金)
- 【議案第60号】 平成20年度事業報告及び一般会計収支決算について
監査報告
- 【議案第61号】 評議員の補欠選任について
- 【議案第62号】 規程の改正について

監査

《実施日》平成21年5月18日(月)

第16回評議員会

- 《開催日》平成21年5月28日(木)
- 【議案第28号】 平成20年度事業報告及び一般会計収支決算について
監査報告

おいっしょなせー、じゅんがー！

稲築西学童保育所

学童保育所のおやつには、工夫がいっぱいです。子どもたちの手作りおやつに指導員の手作りおやつなど盛りだくさんです。子ども達は、『おやつメニュー表』を見て、「今日は何かなあ？」「明日は何かなあ？」と楽しみにしているようです。

ゴールデンウィークが明けた5月11日～14日は、子ども達の手作りおやつの日でした。1年生は、『フルーチェづくり』、2年生から5年生は、『ホットケーキづくり』です。『フルーチェづくり』は、きざんだフルーツと牛乳を入れ、子どもたちが交替で数回ずつ混ぜていきます。自分の番が来るのを今か今かと待っている子どもたちの姿は、見ていてとっても愛らしかったです。また今では、イージーオープン缶が多くなった缶詰ですが、今回は缶詰を使って、5年生が缶開けを手伝ってくれました。『ホットケーキづくり』は、市販の粉に牛乳、卵を入れ混ぜるところからはじめました。卵がうまく割れなかったり、粉が飛び散ったり、顔や洋服に白粉をつけたりと、悪戦苦闘。やつと混ぜ終えた生地を今度は、ホットプレートで好きな形に焼いていきます。ミッキーマウスやアンパンマンにハート型、また、焼きあがったホットケーキに、デコレーションペンシルで顔を描いたり、好きな文字を入れたり、子どもたちの思い思いのかわいいホットケーキができあがりました。一から自分たちで作ったこともあり、美味しさも倍増のようでした。

「どうしたら卵を上手に割ることができるのかなあ」「粉が飛び散らないように混ぜるにはどうしたらいいのだろう」と考えながら、ちよつとずつコツを覚えていく。そして、ひとつのものをみんなで作り上げていく。そんな些細な出来事の中に、子ども達は、たくさんさんの感動を見つけ成長していくのだと思います。これからも、子ども達の笑顔がたくさん見られるよう、指導員は更に工夫をしていこうと思います。



8月の総合相談

法律相談

と き: 8月6日(木) 13:00~16:00

と ころ: 山田ふれあいハウス

と き: 8月20日(木) 13:00~16:00

と ころ: 稲築住民センター

心配ごと相談

と き: 8月12日(水) 13:00~15:00

と ころ: 稲築住民センター

と き: 8月26日(水) 13:00~15:00

と ころ: 稲築住民センター

心配ごと相談は、毎月第2・4水曜日に稲築住民センターにおいて開催します。法律相談(無料)は、毎月第1木曜日が山田ふれあいハウス、第3木曜日が稲築住民センターです。法律相談は予約が必要です。お早めにお申込みください。

嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

嘉麻市の住民の皆様から、
ご寄附をいただきました。
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

5月16日～6月15日受付分

【藤見台】

親族 陣内 鐵士 様
故 陣内 タツ子 様
親族 佐藤 安幸 様
故 佐藤 安幸 様

【中山田上】

親族 長岡 和広 様
故 長岡 絹子 様

【さくらが丘】

親族 平野 清重 様
故 三好 和子 様

【西川】

親族 坂本 堅悟 様
故 坂本 マサエ 様

【漆生本村】

親族 村上 八子 様
故 村上 繁光 様

【九郎原】

親族 馬場 邦友 様
故 馬場 カズエ 様

【東岩崎】

親族 白石 照子 様
故 白石 繁子 様

【西岩崎】

親族 本松 和代 様
故 本松 力夫 様

【下牛隈】

親族 大里 厚子 様
故 大里 トモエ 様

【嘉穂才田】

親族 豊田 一元 様
故 豊田 繁春 様

【大隈】

親族 佐藤 アキ代 様
故 佐藤 並三 様

【朝倉郡東峰村】

親族 井上 峯夫 様
故 井上 隆助 様

【一般寄附】

嘉穂の名水愛好者一同 様
下白井西 匿 名 様

【車椅子】

口春 福谷 チカ子 様

【暮盤・暮石】

本町 大野多美子 様
千手 匿 名 様

【将棋盤・駒】

山野第一 匿 名 様

【将棋盤・暮盤】

大橋 匿 名 様

【子育てリユース】

鴨生第一 柳迫 里美 様
山野第二 粉井 優貴 様

昭嘉

熊本 田中 小織 様
下白井東 和田 洋子 様

石ヶ崎

南ヶ丘団地 石川 啓子 様
ゆうひが丘 馬場 万里亜 様
飯塚市 小野 聡子 様

飯塚市

大庭 紀子 様

【アルミ缶】

下白井東 匿 名 様
中央 明石 睦則 様
百々谷 吉元 悦子 様

大橋

大橋 匿 名 様
本町 室井 榮子 様
天神 木下 俊明 様

【リングブル】

岩崎 藤川 志穂 様
熊本 田中 研二 様
小太郎団地 松岡 千鶴子 様

下白井西

下白井西 田中 安之 様
本町 室井 榮子 様
尾浦第二 下川 明世 様

熊ヶ畑第二

熊ヶ畑第二 山本 ヨシ子 様
石ヶ崎 國武 美千代 様

嘉穂ソフトバレー

光代自動車 グランドベルズ飯塚 様
伊藤印刷(有) 名 様

【古切手】

漆生本村 野見山 靖子 様
口春 山下 春寿 様

漆生郵便局

石ヶ崎 渡邊 美千代 様
匿 名 様

あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご
加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

5月16日～6月15日受付分

【個人会員】

〈漆生南部〉梶原リツ

〈漆生東〉鴛海正俊

〈鴨生町〉陣内鐵士(三口)、和
田立子、渡辺正紀、渡辺藤枝、
山本讓、矢野節子、宮崎勇、松
本美代子(十口)、松元民恵、福

澤ヨシエ、野村喜美子、野見山
ハルコ、野上安生、西原良男、
永水テルエ、水永義治、永田隆
正、長崎しずえ(二口)、中村誠

一郎、田中光春、立川政義、立川
はつえ、高橋續子、高津嘉子、高
尾修、高尾千恵子、桜木勇、近藤

昭江、後藤ノブ子、小峠花子、越
岡幹雄(三口)、栗原清恵、栗原
清子、北添誠、川角定行、梶原照

国、梶原謙蔵、角田渉、大井博、
江藤初子、井上安江、井上一江
(三口)、伊藤幸良、石橋和雄、井
口まち子、荒木征男(二口)

- 〈枝坂〉鶴元勲、野中淑子、安藤ミドリ
- 〈樋渡〉石川美咲
- 〈新山野〉山田富美枝
- 〈平東〉佐藤富士子
- 〈飯田〉高原綾子、匿名(二口)
- 〈平山〉末次昭枝
- 〈琴平団地〉坂本里江
- 〈上白井下〉仲島隆生
- 〈出川〉頼金孝二、頼金豊子
- 〈木城〉上野恵美
- 〈猪之鼻〉下田真作
- 〈熊ヶ畑第二〉谷口美佐子
- 〈小野谷〉中越鈴枝
- 〈江星〉山本佐一郎
- 〈下牛隈〉永尾富久美
- 〈牛隈北区〉原田幸子
- 〈千手〉篠崎博保、田子森アヤ子
- 〈上牛隈〉上村房子
- 〈桑野〉柿坂ハツ子、江藤兆司、花田真也
- 〈下益〉伊藤恵美香

嘉麻市社会福祉協議会指定 **善光会館 稲築会場** 嘉麻市鴨生277-17 ☎(0948)83-5000



●24時間承ります。もしもの時はいつでもお電話ください。
 ●ゆったりとした会場です。ロビーも広々！
 ●全室バリアフリー。もちろんトイレもバリアフリーです。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、善光会館稲築会場を含め、市内に8カ所あります。

おかむら葬祭岡村会館	☎42-4420
飛鳥会館 南斎場	☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場	☎62-4499
ひさつね会館	☎52-0758
いすや会館	☎57-4444
セレモニーホールおおつか	☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝え下さい。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

知っておきたい

葬儀マナー・基礎知識 No.26

今回ご回答頂くのは…
 善光会館 稲築会場
 大津 進さん

Q 遺骨の分骨をしたい場合にはどうしたらよいですか？

A 遺骨を分骨する時には、「分骨証明書」が必要になりますので、事前に、火葬場へ分骨したいことを伝えます。分骨ツボは、葬儀社で用意できます。遺骨を遺族が自宅に置く、又は、遺骨の一部を身につけるのは違法ではありません。

* 山田ふれあいハウス 碓井千歳会館情報 *

指定管理施設のお盆期間中の休館のお知らせ

夏の日の納涼コンサート

いよいよ夏本番、暑さが日に日に増していく中、山田ふれあいハウスでクラシックや童謡、子ども達が大好きなアニメソングを演奏するコンサートが開催されます。

心地よいバイオリンやピアノの音色が、あなたを快適な避暑地にいざなうことは請け合いです。

入場は無料です。ご家族、お友達を誘って、すてきなひと時をお過ごし下さい。

夏休み期間中ですので、お子さんのご来場も心からお待ちしています。

- 日 時 平成21年7月28日(火)午後1時～2時
- 場 所 山田ふれあいハウス
- 演奏者 松岡弘城氏、古賀稲子氏、喫茶コーナー「かたらい」のみなさん

なつかしき古里

水清き嘉麻川の上流に生まれ、山田高校卒業後、大学時代を含め大阪に住んで47年。定年を過ぎ過去を振り返ると、古里の自然、特に実家から眺められる田園と馬見山、古処山の連山が今でも浮かんでまいります。「古里は遠きにありて思うもの」の歌がありますが、年をとれば近い方が良いようにも思う。懐かしく、恋しい思いがある故に、すぐに帰って味わえないもどかしさがあるからでしょう。



大阪府枚方市在住
平田 豪志さん(65才)
上出身

古里を思うと、兔追いしかの山、菜の花畑に入りひうすれ、などの歌を口ずさみたくくなります。そして幼い頃、川で泳ぎ、魚を取り、山で小鳥の餌をかけ、蛇と出会ってビックリしたり、竹細工、コマ回し、ビー玉、パッチン、かくれんぼ、縄跳び、缶蹴りなど自然の中でみんなで遊んだ頃が懐かしく浮かんできます。ただ寒い冬の麦踏み、田植えや稲刈りの手伝いはしんどく、辛かった。この頃、農業は大変だなーと思った。

小・中・高校時代は、学校と家との往復だけが主な生活。故に古里の詳しい事柄は殆ど知らずにいた。サラリーマン時代は生活に懸命だった。両親は、盆、正月に帰省するのを楽しみにしてくれていた。帰省する度に、3人の子どもを連れて地域の行事に参加したり、九州各地の名所に足を運んだ。その都度思い出や、地域の素晴らしさを感じた。いずれ、南九州や秘境の椎葉、五木村などにも行ってみたいと思っています。

技術進歩と競争はスピード時代、でも古里はなんとなく落ち着きとゆつたりとした流れの空間を感じます。兄弟夫婦や同窓生と会うのも楽しみです。それが今後の人生のエキスになると信じ帰省を続け、100歳を目指してエンジョイしたい。

いつまでも安心して暮らせる地域づくりのために

～平成21年度の「社協会員」を募集しています～

「住み慣れた嘉麻市で、いつまでも暮らし続けたい」という願いは、市民共通の思いではないでしょうか。今日、介護保険をはじめとする、様々な公的な福祉サービスは充実してきていますが、制度だけでは対応することができない福祉課題も多数存在しているのが実態です。本会は、市民の方々の参加と協力に基づいて、そのような福祉課題を解決する事業や活動を実施していくため、年間を通して「社協会員」の募集を行っています。

平成21年度にみなさんからお寄せいただいた会費は、地域支えあい事業や子育てリユースセンター事業、地域福祉部の設置・支援事業などの活動財源として、有効に活用させていただきますので、趣旨をご理解いただきまして、多くの方々のご加入をお願いいたします。



■会費の種別と金額

一般会員 1口 1,000円/年額 法人・団体会員 1口 3,000円/年額

お問い合わせ先 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751

シリーズ 炭鉱の記憶 No.28



溝口栄仙さん
42歳
(大橋在住)

採掘された石炭から取り除かれた不要の捨石を積み上げてきたのがボタ山です。閉山から40年余りが経過した今日、「草木も生えない」と言われていたその斜面には、緑が生い茂り、その面影はほとんどありません。

幼少の頃から、ボタ山で走り回って遊び、長屋に住むおじさんやおばさんから炭鉱にまつわる様々な話を聞いて育ったという溝口栄仙さんは、炭鉱のことを知らない世代が増えていく中で、先人たちの築きあげた歴史にもう一度注目してもらおうと、下山田にあるボタ山を利用して、石炭を連想させる黒いトマトの栽培を仲間と共に手がけています。

溝口さんは、「ボタ山は、時々負の遺産というような見方をされるかもしれませんが、私はそんなことはないと思っています。石炭があつたからこそ、この地域が発展してきたことは事実です。そして、今、旧産炭地だからこそ、その遺産を活用してできることがあると思います。」と炭鉱への思いを口にします。

現在、手がけているボタ山トマトは、自らが副園長を務める幼稚園の園児や上山田小学校の児童にも呼びかけて苗植えを行い、これから収穫も体験してもらおう予定だそうです。子どもたちには、「栽培することの難しさや収穫の喜び、食の大切さを感じてもらいたいですし、何よりも『ボタ山って何?』という疑問を持ってほしい。それが自分たちの住む地域の歴史を知ることでもあり、自分たちの街を好きになつてもらおうきっかけになるのではないのでしょうか。」とこれからの期待を寄せます。

春に植えたトマトの苗は、夏本番に向かって茶褐色の大きな実をつけており、溝口さんはこれから子どもたちと一緒に収穫するのを楽しみにしていると、このボタ山トマトをブランド化して、まちおこしにつなげていくことを夢見ています。

このトマトがかつての石炭のように、地域の活性化をもたらす日がくるのかもしれません。

